

# 宮崎県 在京経営者会議だより

発行責任者/山中 祥弘 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-11-5 日本カルミック株式会社内  
TEL 03-3230-6765/FAX 03-3230-6767



## 会長挨拶

宮崎県在京経営者会議 会長 山中 祥弘

新型コロナウイルスの感染拡大は世界中に深刻な影響を与えています。東京五輪の計画通りの開催すら危ぶまれている日本では、緊急事態宣言に基づく「自粛経済」の長期化やインバウンド需要の消失などで、大きな経済的打撃を受けています。

こうした中で、令和二年度の宮崎県在京経営者会議の活動も、大きく制約されてしまいました。何とか定期総会は開催することはできましたが、恒例の「宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」などの活動は見送らざるをえなくなりました。

しかし、コロナ禍のもとでも、新しい動きが芽生えています。当会の活動を強化するための若手経営者の新組織は、ことし四月の発足をめざして準備を進めています。当会のホームページなどを活用した広報活動も、本格化してまいりました。

ウィズ・コロナのいまこそ「ホームバウンド」の時代です。「ホーム」つまり「郷土」に目を向け、ともに発展していくことが、在京経営者会議の使命だと考えています。「好況よし 不況なおよし」(松下幸之助)

コロナにめげず、頑張りましょう。



## 知事挨拶

宮崎県知事 河野 俊嗣

宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、首都圏における本県観光や物産振興へのお力添えなど、ふるさと宮崎への温かい御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年来、新型コロナウイルスの感染が世界規模で拡大し、本県においても県民生活や地域経済に大きな影響を及ぼしています。

会員の皆様におかれましても、年末年始の帰省自粛をはじめ、本県のコロナ対策に御理解と御協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、こうした中ではありますが、本県では、様々な分野で次代につながる成果が生まれています。

昨年は、九州中央自動車道「蘇陽～五ヶ瀬東」間や、東九州自動車道の新富スマートインターチェンジ(仮称)の新規事業化の決定、また、県の新たな防災拠点「防災庁舎」の完成や、宮崎駅西口には大型商業施設「アミュプラザみやざき」の開業など、本県が持続的に発展していくための基盤整備や拠点づくりが着々と進んでおります。

今年は、コロナの影響で延期していた「国文祭・芸文祭みやざき2020」を、7月3日から10月17日にかけて実施します。記紀・神話・神楽をはじめとする本県の様々な魅力を県内外に発信してまいります。

県では、令和3年度の施策の展開に当たり、「コロナ危機の克服と新たな成長の基盤づくり」「将来を支える人財づくり」「地域経済をけん引する産業づくり」「魅力あふれる『選ばれる』地域づくり」という4つの柱に重点を置き、コロナ禍での様々な変化に的確に対応しながら、みやざきの成長につなげる取組を進めてまいりますので、一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、宮崎県在京経営者会議の更なる御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、御挨拶といたします。



## 活性化協会会長挨拶

宮崎産業活性化協会 会長 米良 充典

宮崎県在京経営者会議の皆様におかれましては、日頃より当協会の事業に対しまして多大なるご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、昨年より、世界中が「コロナ禍」に振り回されており、多くの企業がこれまでにない深刻な経営環境に置かれています。予断を許さない状況の中、菅内閣は新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立に加え、人口減少、高齢化による労働生産性低下の問題解決としてAIやロボット技術の進展などデジタル社会構築への取組みを加速させています。

本県でも各種施策が打たれ、宮崎商工会議所では「宮崎県小規模事業者事業継続給付金(5月)」、「宮崎県プレミアム付き食事券(6月)」、「宮崎市プレミアム付き商品券(10月)」、「Go To Eat ひなた食事券(11月)」など継続的に地域経済を支える事業を展開しました。また、8月には県内畜産業と次世代を担う若者を元気づけるために、県内の高校3年生約1万人に焼肉弁当の差し入れを行いました。

そのような中、11月には中心市街地橋通り(旧橋百貨店)に「MEGAドン・キホーテ」、宮崎駅前に「アミュプラザみやざき」が相次いでオープンし、これからの宮崎発展に向けた「新たな希望」が生まれた2020年でした。

本年は、延期となった東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。このことは、我が国が、活力を取り戻し、地方の経済活性化につながる絶好の機会であります。さらに宮崎では「第35回国民文化祭・みやざき2020」、「第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」も開催され、神話の源流としての宮崎の魅力を国内外に発信すべく準備が進められているところです。

長引く「コロナ禍」において、何事も「これまでどおり」とはいかない不確実な潮流の中で、オンラインを用いた「会議」や「デリバリーサービス」など新たなビジネスモデルも次々に誕生しています。私も宮崎産業活性化協会としても、今こそ、宮崎県在京経営者会議の皆様と一致団結して、コロナ禍を克服すべく新しい形式の「宮崎の活性化」に挑戦して参りたいと考えております。

最後になりましたが、宮崎県在京経営者会議の益々のご発展と山中会長様をはじめ会員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

## 宮崎県東京事務所の活動概況

宮崎県在京経営者会議の皆様には、日頃から宮崎県政の推進につきまして温かい御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、宮崎県東京事務所では、中央省庁等との連絡調整や首都圏における情報の受発信等に取り組んでおり、その活動をいくつか紹介させていただきます。

### 【国への提案・要望活動】

財政基盤の脆弱な本県においては、様々な課題に的確に対応し、更なる発展を図るため、県や市町村が国への提案・要望活動を行っていますが、コロナ禍においては、オンラインによる要望の調整も行っています。

### 【企業誘致】

首都圏からの企業誘致を促進するため、昨年5月から立地企業など約120社に対し、毎月ニュースレターを配信し、県の補助制度やイベント、旬の県産品等の情報を提供するほか、オンライン企業面談の実施、テレワークの機運の高まりに伴うワーケーションの仕組みづくりの支援を行っています。

### 【県の魅力発信】

昨年10月に丸の内のイベントスペースにてPRイベントを実施したほか、旅のコンセプト「デトックス・トリップ宮崎」PRのために鉄道広告や紙面広告、オンラインツアーを実施するなど、コロナ収束後を見据えた観光誘客促進の取組を行いました。

また、従来のフェイスブックに加え、ツイッターを開設したほか、宮崎ゆかりの飲食店のテイクアウト情報の発信にも取り組んでいます。

### 【県産品PR】

新宿みやざき館KONNEにて、新米、きんかんなど旬の食材のPR販売、道の駅フェアの実施、高速バスの貨客混載を利用し地元でしか手に入らない商品の販売などに取り組まれました。また、ホテルやレストランと連携して県産食材を使ったメニュー提供を行っていただきました。

東京事務所では、今後とも様々な活動を通じて宮崎県の県勢発展に努めてまいります。最後になりましたが、宮崎県在京経営者会議の更なる御発展と会員の皆様のご健勝、御活躍を心からお祈り申し上げます。



デトックス・トリップ宮崎(半蔵門線中吊り広告)



バスあいのりマルシェ  
(新宿みやざき館KONNE)



## 令和2年度 第22回定期総会

宮崎県在京経営者会議の「第22回定期総会」は、令和2年6月26日(金)に東京・港区六本木のハリウッド大学院大学で開催されました。

今回は、新型コロナウイルス感染防止対策に万全の体制を取り、参加者の体調チェック、消毒を実施した上、間隔を開けた座席を配置しました。また、懇親会では、従来のbuffet形式を中止し、各自のお弁当形式としました。

総会は、令和元年度事業報告並びに収支決算承認の件、令和2年度事業計画並びに収支予算案承認の件が原案通り承認、可決されました。また、令和2年度は役員改選の年でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、役員会の開催を自粛、議論できなかったため、改選を1年延期することとし、承認、可決されました。

引き続き、来賓の河野俊嗣宮崎県知事、丸山裕次郎宮崎県県議会議長、松下新平参議院議員のあいさつのあと懇親会となりました。



なお、懇親会にご協力・ご提供頂いたお弁当は、全て在京の宮崎料理店のものです。

※ご協力店舗は以下の通りです。会員の皆様も「食べて応援! 買って応援!」して頂ければありがたいです。

- 「おじゃったもんせ」(居酒屋・郷土料理)  
渋谷区道玄坂 1-17-12 野々ビル 1F 03-3780-6737
- 「話食酒歌トロントロン〜宮崎倶楽部〜」  
港区赤坂 3-19-12 赤坂東昇ビル4F 03-6886-8168
- 「仙台坂ひむか」(割烹・小料理・郷土料理)  
港区麻布十番 3-10-9 ミリオンパレス麻布仙台坂B 1F 03-5443-5198
- 「恵比寿 宮崎料理 てにやわん」  
渋谷区恵比寿西 1-13-6B 1F 03-6452-5262
- 「Himuka Terrace」  
渋谷区恵比寿西 1-20-8 コンド恵比寿 101 03-6416-4966
- 「焼鶏 ひらこ」  
港区西麻布 1-5-23 東ビル1F 03-5843-1790
- 「やひろ丸新橋港」  
港区新橋 3-8-5 ル・グラシエルビル 13 2F 03-5425-4465



# ビジネスフォーラム

宮崎県在京経営者会議会員による講演と懇親会を通じて、会員相互の交流を深め、それぞれが抱える課題に対応していこうという目的で平成30年1月からスタートしました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症のため中止になりました。  
なお、過去の開催は次の通りです。(日時、講師、演題。なお肩書きは当時)

## 第1回 平成30年1月26日

(株)財界研究所社長  
村田博文氏  
「どうなる2018年の日本経済」

## 第2回 平成30年5月17日

神奈川歯科大学理事長  
鹿島勇氏  
「大学再建から学ぶ未来への  
戦略的デザイン力」

## 第3回 平成30年9月5日

大星電気株式会社代表取締役社長  
若松泰誼氏  
「義理と人情とやせ我慢」

## 第4回 平成30年11月27日

西都市市長  
押川修一郎氏  
「私の歩んできた道とこれから」

## 第5回 平成31年1月25日

日本経済新聞代表取締役社長  
岡田直敏氏  
「どうなる！ことしの日本」

## 第6回 令和元年5月16日

農林中央金庫代表理事専務  
金丸哲也氏  
「農業の未来 成長産業への道」

## 第7回 令和元年7月23日

大成建設株式会社常務執行役員  
東京大学公共政策大学院特任教授  
本部和彦氏  
「地球は救えるか  
地球温暖化とパリ協定」

## 第8回 令和元年11月6日

米良電機産業株式会社代表取締役社長  
宮崎県商工会議所連合会会頭  
米良充典氏  
「私は今何を考えているか」

## 第9回 令和2年1月31日

三菱UFJ銀行 取締役副頭取執行役員  
業務全般総括兼 CDT0(デジタル戦略担当)  
亀澤宏規氏  
「これからの銀行ビジネス—MUFGの  
デジタルトランスフォーメーション」

## ～お知らせ～

### ・「宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」

昨年度で第19回目となる会でしたが、  
新型コロナウイルス感染症のため中止になりました。

### ・令和3年賀詞交歓会

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止になりました。

### ・U50について

当会への新規会員を獲得し、次世代の当会活動を担う若手経営者育成の組織を設置することとしています。  
50歳以下の若い経営者のビジネスの実質的成功を図ることを特に目指します。  
令和3年の定期総会(未定)で承認を目指す予定です。

